



春の遠足は「水族館へ」

★ 5月に2歳児さん2名が魚津水族館へ行ってきました。

入口には大きなホタルイカが出迎えてくれて、子どもたちは元気よく入場しました。来館時間のタイミングもよく魚のエサやりや、クイズショーを見ることができました。

たくさんさんの魚が一齐にエサが集まってくる様子をじーっと興味深く眺めたり、クイズショーでは、魚の輪くぐりやホタルイカの発光を間近で見せてもらうこともできました。



普段見ることのできない海の生き物を触れたりして驚きもいっぱい、楽しい時間でした。



衛生的な手洗い

食品を衛生的に取り扱い、食中毒の予防をしましょう。

そのためには、汚染された手で食品に触れないように、料理を作られる時は、事前



に「衛生的な手洗い」をされることをお勧めします。「衛生的な手洗い」とは、流水と石けんでの手洗いで、特に不十分になりやすい部位（親指や指先、手のしわ、手首、爪と皮膚の間など）を意識してしっかりと洗う事です。

またトイレ（排便後の手の汚染は、親指の付け根のふくらみ部分（拇指球）が汚れやすいので特に注意して洗いまししょう。手洗いは三十秒以上かけて洗い2度繰り返し洗って下さい。「衛生的な手洗い」で大部分の細菌やウイルスを除去することが出来ますが、洗い残しがあります。手洗いの除菌効果を上げるためには、水気を拭き取り（ペーパータオルが好ましいです）よく乾燥させた後に、速乾性手指消毒剤を手指全体に乾くまですり込んで下さい。最後に消毒を行うことで、完全ではありませんが洗い残しを補うことができます。管理栄養士より



みんなの思い出 たなばた



7月7日 七夕

子どもたちは甚平に着替えていつもと違う装いとなり、はにかみながら笹の前でハイポーズ！「たなばたさま」、「きらきらぼし」の歌をうたったり、「ひこぼしさま・おりひめさま」の製作では、みんな集中してシールを貼ってそれぞれの作品が完成しました。

ままごとでは、いつもの調理道具に加えて、鍋やトング、毛糸で作った麺を追加したところ、子どもたちのアイディアがはじけてオリジナル料理がたくさんできました。

外は雨降りでしたが、七夕の雰囲気味わいながら楽しい時間を過ごすことが出来ました。



これからの行事



心からの「寄付ありがとうございました。」

4月

●山下 さちさん (東京都)

●武田 由里子さん (富山県)

●杉林 美樹さん (富山県)

●宇田 理恵子さん (東京都)

5月

●赤羽 祐美さん (東京都)

●大爺 絵里奈さん (富山県)

●キッシュン 三枝 沙織さん (東京都)

●平井 紀子さん (東京都)

●山田 順子さん (富山県)

●砺波市赤十字奉仕団さん (富山県)

6月

●小野 あゆみさん (富山県)

●高倉 慶子さん (石川県)

●キッシュン 三枝 沙織さん (東京都)

●株式会社明治 CSR推進部長 松岡 伸次 (東京都)

●越湖 裕さん (富山県)

●赤羽 祐美さん (東京都)

●佐々木 英理さん (秋田県)

●高田 香さん (富山県)

●林 佳子さん (富山県)

●門司 一徹さん (東京都)

●橋本 洋衣さん (千葉県)

●木村 明日美さん (東京都)

7月

●男女共同参画推進員水見連絡会 代表 西田 正子さん (富山県)

●柳 祥代さん (東京都)

●木村 明日美さん (東京都)

●四日 啓子さん (富山県)

●長瀬 美咲さん (東京都)

●酒入植美・野乃夏さん (東京都)

●日本赤十字社医療センター 院長 本間之夫さん (東京都)

●秋吉さん (岐阜県)

●よしだ医院 院長 吉田 誠さん (富山県)

「家庭がはぐくむ笑顔」

日頃知ることのできない里親家庭の子育てや思いを、里親さんの言葉で記していただきました。

●その21

養育里親として、A君が高校生のときに受入れして、この春に社会人になり我が家から送り出しました。

当初から、高校卒業後は自分の力で生活することが目標になっていました。そのため、A君の暮らしにながらような暮らしを心掛けていました。例えば、役所で住民票を取ることに、アルバイトの給料を入れる通帳を作ることに、キャッシュカードをど

う使うか等……。最初は一緒に付き添って行き、次からは一人で頑張って行ってもらいました。

彼との三年の生活で思い出もたくさんもらいました。学校の懇談会に行ったこと、学校をちゃんと卒業してくれたこと、アルバイトをまじめに行ってくれたこと、私の誕生日にプレゼントしてくれたこと、文化祭のときにシクラメンの花をプレゼントしてくれたこと、全てが心に残っています。

子どもが自立できて嬉しいはずなのですが、家(うち)から卒業した日は、使っていた部屋が、ガランとしていて、こんなに広がったかなと淋しい気持ちになりました。彼が我が家に

来てからは、それまでより早くに起きるようになったので、数ヶ月経った今でも、朝早く目が覚めます。習慣が抜けられないようです。

今でも、いつも心の中に彼がなるとなくいて、仕事をしながらでもふと思いついています。

一緒に過ごした里親としての生活を振り返ってみると、特別なことはなくて良いと思えました。毎日、一緒に食べて、話をして、寝て、困ったことがあれば相談をして、笑ったり、怒ったりの普通の生活でいいんだと思えました。



富山県立乳児院病児保育室『おひさま』は、体調不良のお子様をお父さんお母さんに代わって、家庭的な雰囲気の中で保育します。

～富山県立乳児院“病児保育室『おひさま』だより”～ 「元気にな～れ!!」

スタッフ日誌より

- 保護者からお子さんを通しての保育所で流行っている病気として胃腸炎やRSウイルスが聞かれるようになりました。
- 高温多湿で病原菌が繁殖しやすいこの時期は、感染症にも注意が必要です。



暑い夏、熱中症対策のひとつとしてこまめな水分補給が大切です。しかし暑いからといって手軽に手に入るペットボトルの清涼飲料水をガブガブ飲み過ぎてはいませんか？いつも飲んでいる飲み物にはどのくらい糖分が入っているのでしょうか。清涼飲料水のエネルギー量を砂糖のエネルギー量で表示すると...

ペットボトルの成分表示をご覧ください。
炭水化物(g) × 飲み物(ml) ÷ 100 ÷ 3 = スティックシュガーの本数
スティックシュガー1本3gでの算出方法

清涼飲料水を飲みすぎると太る・虫歯になる・カルシウムが不足しイライラ怒りっぽくなる・骨が弱くなる・頭の働きが悪くなるなどの症状が出るそうです。

水分補給のつもりで糖分も多量に摂取しないようにしましょう。麦茶や低糖のイオン水などがお勧めです。

